



大画面の映像を見ながらみんなで楽しく運動しています。

「ホールにて機能訓練」



謹賀新年

かみじ

社会福祉法人羽黒百寿会

第61号  
2023. 1. 1

## 全国表彰 いずみ保育園 丸山弘美園長

令和4年10月に行われました第65回全国保育研究大会において、いずみ保育園 園長 丸山弘美が「全国保育協議会 会長表彰」を受表彰しました。20年以上にわたり保育協議会または保育士会の活動において功績顕著なるものとして評価をいただいた結果であり、本人及び保育園職員にとって、大変誇りになっております。

今後も羽黒地域の児童福祉施設として、職員一同、日々の保育業務に従事してまいりますので、引き続き地域の皆様の御助力をよろしくお願い致します。



管理栄養士考案

子供から大人まで  
作って楽しい! 食べておいしい!

# おやつレシビ

## プロテインリッチなミニどらやき

牛乳の代わりに市販の液体カロリーメイトを使うことで、エネルギー&たんぱく質、プロセスチーズでたんぱく質&カルシウムアップで、子供の成長と、大人の筋肉維持に必要な栄養がたっぷりです。こしあんの甘さとチーズの塩気が後を引くおいしさです。おうち時間のおやつタイムに作ってみてはいかがでしょうか。

### 材料(約15個)

- ホットケーキミックス…200g 1P
- 卵…4個
- 砂糖…大さじ3
- 液体カロリーメイト(カフェオレ)…3/4カップ

- はちみつ…大さじ1
- みりん…小さじ1
- しょうゆ…小さじ1
- サラダ油…適量
- こしあん…適量
- プロセスチーズ…適量



### 作り方

- ①ボウルにカロリーメイト、みりん、しょうゆ、はちみつを入れ、泡立て器で混ぜ合わせる。
- ②別のボウルに卵を割り入れ、ハンドミキサーで泡立て、砂糖を半量ずつ加え、その都度よく泡立てる。白くなるまで泡立てたら①を加える。
- ③ゴムベラでざっと混ぜて、ホットケーキミックスをふるい入れ、さっくり混ぜる。
- ④フライパンに油を熱し、③を丸く流し入れる。生地の上に気泡が立ったら裏返して焼く。
- ⑤こしあん、プロセスチーズを2枚の皮ではさんだらでき上がり。

## かみじ荘ホームページ リニューアルしました

令和4年春より、かみじ荘ホームページがリニューアルしております。これからもかみじ荘の最新の情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。また、施設へのご要望や、お気づきの点がございましたら、ホームページ内にあります問い合わせフォームから、遠慮なくご意見いただければ幸いです。



かみじ荘 🔍 検索

# 特別養護老人ホーム かみじ荘

## 羽黒芸術文化祭へ出展しました

特別養護老人ホームかみじ荘では、地域交流を通じて地域の皆さまに親しまれる施設を目指しています。このコロナ禍の中で、交流がなかなかできない状況でしたが、この度、羽黒芸術文化祭の作品展示11月3日(木)～11月6日(日)に入居者と職員が作成していた作品を出展しました。これからも地域とのつながりを大切にしていきたいと思えます。



## 介護リフト導入

今年度、ユニット型特別養護老人ホームかみじ荘で移乗・移動介護リフトを導入しました。介護リフトを使用することにより介護労力を軽減し、介護者がゆとりをもって、ご利用者の安心・安全に配慮しながら介護を行うことができます。ご利用者に対して職員が無理なく安心して介護を行える環境作りに取り組んでいきます。



## かみじ荘短期入所 ショートステイ

短期入所は一時的に施設に入所し、介護支援が受けられるサービスです。

こんな場合にご利用ください。

- ・家族の介護疲れ、冠婚葬祭、出張や旅行で外出する時
- ・本人が介護施設に慣れたい方、退院してすぐにご利用したい方。
- ・医療的ケアが必要な方もご利用いただけます。  
(人口肛門(パウチ交換)、インスリン注射、在宅酸素、膀胱留置カテーテル、褥瘡処置等の方)

お問合せ・ご相談はかみじ荘ショート、または担当ケアマネジャーにお電話ください。

TEL 0235-62-2233



歩行訓練を行い下肢筋力低下防止に努めています。



日常生活に必要な動作が継続できるように体操や機能訓練を行っています。

# デイサービスセンター かみじ荘

## みんなで壁画作り

毎月季節にちなんだ壁画作りに取り組んでいます。手作業の苦手なご利用者には職員がお手伝いしながら、できるだけ皆さんに参加していただけるように心掛けています。ご利用者の皆さんからアイデアをいただきながら、職員も一緒に楽しい時間を過ごしています。完成した作品は、デイサービスの廊下壁などに展示しております。



桜の花作り



あじさい



柿と葡萄



大正琴に挑戦!

## 若いころの趣味を披露

若いころに取り組んだ、編み物や大正琴などの趣味を持ちより、レクリエーションの時間などに挑戦しています。皆さんなかなか昔のようにはいかないようですが、思い出話のきっかけにもなり、会話も弾んでいるようです。

## デイサービスとは?

日帰りで介護や機能訓練などを行うサービスです。健康チェックや入浴、排泄の介助、昼食の提供、アクティビティといった日常生活上の支援が受けられます。

ご利用者の心身機能の維持や向上だけでなく、ご家族の負担を軽減する事を目的にした利用も可能です。

お気軽にご相談ください!

デイサービスセンターかみじ荘  
鶴岡市羽黒町手向字薬師沢198-3  
TEL 0235-62-2007

## 明けましておめでとうございます

日頃よりデイサービスセンターかみじ荘をご利用いただき、ありがとうございます。皆様のお力添えを持ちまして、新しい年を迎えることができました。心よりお礼を申し上げます。今年も皆さまが楽しく、充実した生活が送れますように職員一同取り組んでいきたいと思っております。

今年一年、皆様の益々のご健勝をお祈りし、引き続きデイサービスセンターかみじ荘をお引き立てくださいますようお願い申し上げます。

デイサービスセンターかみじ荘職員一同

## 大東保育園

地域の豊かな自然の中で子ども達は園庭や散歩、森探険に出かけ、秋の自然にふれながら遊んでいます。1・2歳児は園庭や近くの散歩コースで落ち葉や自然物にふれながら、友だちと一緒に遊ぶことを楽しんでいます。また、4・5歳児は由良海岸での貝殻拾いや保護者の方の案内による羽黒山登山、黄金堂での七五三祈禱など保護者の方や地域の皆さまに支援をいただきながら、手向ならではの経験を積んでいます。様々な遊びを通して友だちとのつながりが深まり、自分たちで遊びを作り出すなど、感性豊かに育っています。これからも地域とのつながりを大切にしながら、主体的に遊びや生活を楽しめる保育を進めていきたいと思ひます。



はい、どうぞ!



スキのトンネルだー



五重塔へ



よーいドン!!



羽黒山登山



消防車で記念撮影



野大根の発見



カマキリ捕まえた

## いずみ保育園

R4年度もコロナの影響から行事、保育内容の変更が多くありました。親子のふれあいを楽しむ親子遠足は、保護者のご理解から今年度も子ども遠足となりました。日々の保育では、広い園庭、近隣の田んぼ道散歩での自然物や小動物との出会い、虫探し遊びが大好きです。散歩先で保育者が作った「ネコジャラシのうさぎさん」を持ち喜ぶお子さん、十文字広場のコケ一面に広がった場所を「ふわふわマット」と称し、寝転がるお子さんもいたようです。地域の自然のなかで素敵な発見があり、そこで保育者が楽しい遊びを提供することで子ども達の楽しい様子を見ることが出来ます。また、食育の一環として畑での野菜栽培は春から秋までさつまいも掘りや大根の収穫など1年を通して体験できるように保育者も一緒に取り組んでいます。晴れの日はもちろん、小雨でも戸外での遊びを楽しみ素敵な発見に繋がっています。子ども達は、地域を歩き地域の中で学び大きく成長しています。

## 貴船保育園

貴船保育園では、今年度5歳児がプランターで米作りに挑戦。春に植えた苗が黄金色の稲穂となって大きく実り、稲刈り・脱穀・もみすり・精米の経験をしました。牛乳パックを使っての脱穀体験では、牛乳パックを押さえる係と稲を引っばる係の2人1組で力を合わせて、稲穂から粉を取りました。牛乳パックに少しずつ粉が溜まっていく様子を喜びあったり、下に落ちてしまった粉を一粒一粒見落とすことのないように拾いあう姿からも自分達が収穫したものを大切にしたいという気持ちに繋がっていることが感じられました。子ども達はそれぞれの作業の中にたくさんの不思議や発見を見つけ、お米ができるまでの大変さと共に楽しさを友達と共有し合う事ができました。遊びや生活を通して、子どもが深く感じ、心を動かされるような感動体験を積み重ねながら「感じる心」を育み、知的好奇心に繋げていきたいと思ひます。



稲刈り体験

いねをかるのって固いんだね!



脱穀体験

なかなかひっこぬけないよ。



もみすり体験

プチプチ音がする。なんの音かな?

## 訪問ヘルパーがお伺いいたします

訪問介護事業所かみじ荘は… 有資格者の訪問介護士（ヘルパー）がご自宅に訪問し、介護や、日常生活上のお世話をするサービスです。  
ご利用者様とご家族の思いにお応えできるようお手伝いをします。

### サービスの ご案内

- 【身体介護】排泄介助、食事介助、清拭、入浴介助、更衣介助、服薬確認、通所サービス等への準備送り出し等
- 【生活援助】調理、洗濯、掃除、買い物等日常の家事援助

例えば【調理】は、ヘルパーが訪問し、ご家庭にある食材や買い物をし、調理いたします。温かくて作り立ての食事を食べてみませんか？  
本人の意向や、栄養面、食べやすさを考慮し調理をおこないます。



ご相談の方は TEL 0235-62-2007 訪問ヘルパーにご連絡ください。

### 登録ヘルパーを募集

訪問介護事業所かみじ荘にて登録ヘルパーとして働いていただける方を募集しております。1日1～2時間から始められ、ご利用者宅に出向き、身の回りのお世話をさせていただきます。勤務日数・時間の相談も可能ですので、家事の間の時間を利用して働いてみませんか。詳細のお問合せ、ご相談は社会福祉法人羽黒百寿会総務課までよろしくお願い致します。かみじ荘ホームページからもお問い合わせができます。ご家族やご親戚、お知り合いの方のご紹介も受け付けております。一緒に働いていただける方、お待ちしております。

### ご寄付 ありがとうございました

寄付  
令和4年1月から令和4年12月まで

- 五十嵐 みさ子 様
- 金野 誠一 様
- 佐藤 繁 様
- 中村 清津 様
- 伊藤 良光 様 (タオルケット / パスタオル)
- (株)産直あぐり 様 (果物)

### 「産後パパ育休」 取得第1号

男性の育児に参加しやすい体制づくりを目的に令和4年10月より「産後パパ育休」が創設され、30代男性職員が第1子出生に合わせ、令和4年12月より育児休業を取得しています。法人として男性の育児休業取得第1号であり、今後も職員が育児と仕事の両立ができる環境を整え、男性職員の育児休業取得を推奨してまいります。



# 介護サービス利用までの流れ

## 1 要介護認定の申請をします。

申請先:市役所、各庁舎市民福祉課、包括支援センター  
持ち物:介護保険被保険者証、健康保険証、  
マイナンバーの分かるもの  
(居宅介護支援センターかみじ荘でも代行申請できます。)



## 2 調査員が訪問します。

- ・ご本人の心身の状況や身の回りの事がどれくらいできるか聞き取り調査をします。
- ・市から主治医に、本人の心身状況について意見書の作成を依頼します。



## 3 調査の結果と主治医の意見書をもとに、 要介護度について介護認定審査会で判定します。

## 4 要介護認定の結果と要介護度が記入された 介護保険証が送付されます。



## 5 居宅サービス計画書を作成依頼する居宅支援事業所を 選び契約します。(居宅介護支援センターかみじ荘には、 6名のケアマネジャーがいます。)

## 6 担当のケアマネジャーに困りごとや、どんなサービス 利用したいか伝え、居宅サービス計画書を作ります。



ケアマネジャーとの  
話し合いの様子

## 7 本人、家族、ケアマネジャー、サービス利用事業所の担当者と 顔合わせを行い、今後の生活についてや、介護サービス 利用内容について話し合います。

## 8 介護サービス利用を開始します。

## 9 担当のケアマネジャーが月1回自宅を訪問し、利用者の健康状態や 家族の介護状況、介護サービス利用予定を確認します。



● 指定居宅介護支援センターかみじ荘 ● TEL 0235-62-2026



## 認知症カフェを開催しました!

10月3日(月)羽黒コミュニティセンターにて認知症カフェ「ちょっとござへ」を開催しました。音楽健康指導士 佐藤美由紀氏をお迎えし、「音楽で日々の暮らしにかがやきを」とのテーマで講演をしていただきました。ボランティアの皆さんからのご助力もあり、感染予防対策を行いながら開催することができました。約30名の方からご参加いただき、音楽に合わせて身体を動かしたり歌を歌ったり楽しいひと時を過ごしました。講師の先生や参加者と一緒におしゃべりする時間もあり、「気軽に話ができ参加してよかった、このような集まりがあると良いの～」との声が聞かれました。

来年度も、認知症がある方・介護している方・興味がある方等、年代問わずどなたでも気軽に参加できるカフェを開催する予定です。皆さんのご参加心よりお待ちしております。

### 《 認知症カフェの様子 》



## 家族介護者交流のつどい(羽黒百寿会地域貢献事業)を開催しました。

11月29日(火)羽黒老人福祉センターにて『羽黒地域家族介護者交流のつどい』を開催しました。鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 認知症看護認定看護師 兼子美智子氏より「認知症について正しい知識を学ぼう」というテーマで講演していただきました。約30名の参加者の皆さんと一緒に認知症について勉強し、グループでのおしゃべりや、気軽に相談できる個別相談や質問コーナーでも様々な意見をいただき認知症に対する関心の高さが伺えました。

認知症は誰にでもおこる可能性のある病気ですが他人ごとではありません。今後も地域包括支援センターはぐる(羽黒百寿会)では認知症について地域で学ぶ機会を設けていきたいと思っております。不安を軽減し、これからの暮らしに備えるために地域で認知症について正しい理解を深めましょう。

### 《 家族介護者交流会の様子 》



「地域包括支援センターはぐる」は羽黒地域にお住いの高齢者の皆さんの総合相談窓口です。毎日の生活の中で何か不安なこと、困っていることはありませんか? 電話・来所・訪問等ご希望の方法で対応させていただきます。相談は無料です。どんな些細なことでも大丈夫です。おひとりで悩まずお気軽にご相談下さい。

地域包括支援センター  
はぐる  
TEL 0235-64-8281